



# News Letter

公益財団法人遺伝学普及会



## contents

- ①評議員のひとこと  
(公財) 遺伝学普及会維持会員募集
- ②トピックス  
「遺伝学講座・みしま」  
「寺deサイエンス」第二回  
サイエンスNOW
- ③予定  
「一般公開」  
「夏休み子ども遺伝学講座」  
雑誌「遺伝」
- ④公益財団法人遺伝学普及会の概要  
沿革、目的、維持会員、役員紹介

## ～評議員のひとこと～



評議員:菅原 秀明

G7各国の中で、日本の研究費と研究者数はいずれも第3位の規模であり、日本の規模を1とすると米・中・独・英が、研究費では2.7, 2.4, 0.6, 0.25、研究者数では2.0, 2.5, 0.6, 0.4となる(総務省2019年報告)。一方で、SCOPUSのデータ(1995-2017年)に基づくJST算出の被引用回数上位10%の論文シェアの推移を見ると、その間に日本のシェアが低下し、2015-17年の平均では、生命科学研究46領域の36領域の1-2位を米・中、残る10領域を独・英が分け合い、日本はがん研究で3位に顔を出すに留まり、遺伝学は7位である。特許出願数でも再生医療が2017年に2位から4位へ落ち込んだとされ(日経2020年)、新興のCRISPR関連特許出願数では、米国のMITやUC、中国農業科学院、そして韓国の後塵を拝している(Nat Biotechnol, 2019)。今後、生命科学のV字回復はなるのか。近年、国際的な存在感を回復あるいは発揮し始めたスポーツ競技にヒントがある。その殆どが、10年、20年をかけて、小中高の各層で才能ある人材を発掘・選抜・育成するシステムを学外で充実させてきた競技である。遺伝型と表現型の関係を理解する助けになる実験キットの大衆化を受け、遅延の無い5G回線を介したりリモート実験学習と三島キャンプを組み合わせた遺伝学または遺伝学的手法を軸とする研究者育成システムを設計しても良いかもしれない。



評議員:高畑 尚之

W. ベーツソンは、遺伝学を遺伝と変異を研究する学問分野と定義した。1900年のメンデルの法則の再発見が、遺伝学の本格的な出発点であったが、早々と英国遺伝学会(現会員数>1900)は遺伝のメカニズムを研究する目的で1919年に、日本遺伝学会(現会員数>800)は遺伝に関する研究の推進と普及を目的として1920年に設立されている。どちらも丁度百周年であるが、この間における遺伝学の進歩については遺伝学普及会監訳による「遺伝学辞典、付録C遺伝学年表」に詳しい。そこには50年ごとの大変革も見取れる。第3期にあたる21世紀の遺伝学はもちろん全ゲノムの研究に関係しているが、他分野にも不可欠な基礎科学として大きく発展することが期待される。

## (公財) 遺伝学普及会維持会員募集

本財団は、生命科学の基礎となる遺伝学の先導的研究と応用に関する総合的研究を支援するとともに、広く社会への研究成果の啓蒙と普及や次代を担う人材の育成のための助成事業活動を行っております。これらの事業を援助していただくために、団体又は個人に維持会員をお願いしております。

維持会員の会費は、次のとおりです。

維持会員会費(年額) 団体・・・50,000円(何口でも)

個人・・・5,000円(何口でも)

維持会員の皆様には、

- ①本財団主催、後援の講演会等の行事のご案内
  - ②雑誌「遺伝」(隔月発行)の配布
  - ③普及会News Letterのメール配信(年3回程度)
  - ④サイエンスカフェへの優先登録などを行っております。
- どうぞお気軽にお問合せください。

<お問合せ先>

公益財団法人遺伝学普及会事務局

〒411-8540 静岡県三島市谷田1111

TEL: 055-981-6857 FAX: 055-981-6877

<https://www.idengaku-fukyukai.info/>

e-mail:genetics@nig.ac.jp

## 「遺伝学講座・みしま」開催（2019.9.29.Sun）

日時：2019年9月29日（日）18時～20時  
 場所：三島市民文化センター 小ホール  
 講師：川上 浩一（国立遺伝学研究所教授）  
 「モデル生物ゼブラフィッシュで生命の謎を解く」  
 鈴木 えみ子（国立遺伝学研究所准教授）  
 「ミクロの世界の遺伝学～電子顕微鏡で解き明かす生命の不思議～」

例年と違う時期・時間帯での開催となりましたが、遺伝学に関心・興味を持つたくさんの方にご参加いただきました。わかりやすい説明に、満足の声が多く寄せられました



## 「寺 de サイエンス」第二回開催（2019.10.11.Fri）

日時：2019年10月11日（金）19：00～20：30  
 場所：君澤山 蓮馨寺  
 話し手：川内十郎氏（静岡新聞社文化部長・論説委員）  
 「科学記事をどう読むか」  
 結城仁夫氏（NHK科学番組チーフ・ディレクター）  
 「NHKスペシャル制作者が語る、驚きカガク舞台裏」

台風が接近する荒れた天候の中でしたが、60名近くの方にご参加いただきました。聞き手には、五條堀孝代表理事と小林武彦代表理事が登場しました。新聞・テレビの二つの観点から、研究者の視点も含めた講演となりました。興味深いお話を聞いた、と大変好評でした。



## サイエンスNOW 新コーナースタート！

FMみしま・かなみ（ボイス・キュー）で放送中の「サイエンスNOW」に全国放送を記念して、新コーナーができました！

『ドクターG 世界を行く！』世界中を飛び回る五條堀孝代表理事が不定期で各地で収録した内容を放送します。

毎週日曜日12：00～12：30 絶賛放送中です！過去の放送は、you tubeでも聞くことができます <http://777fm.com/blog/science/>

全国放送は、毎週日曜日朝4時30分～（放送内容はボイスキュー前週の放送分です）





# Upcoming Events

## 一般公開（2020.4.4.Sat）中止

2020年4月4日（土）に開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、皆様の健康・安全面を第一に考慮した結果、開催を中止することとなりました。

来年の一般公開をお楽しみに！

## 《さくらの新品種！》

野生種としては、100年ぶりの桜の新品種「クミノザクラ」が植樹されました！  
花が咲くのは数年先とのこと。楽しみにお待ちください！

## 昨年実施の桜人気投票の結果🌸

278名の方から投票いただきました。

- 1位 白妙（雨宿）
- 2位 兼六園熊谷
- 3位 山桜枝垂



## 《新しい頒布品のご案内》

2019年国立遺伝学研究所創立70周年を記念して命名された「半兵衛白紅桜」をあしらった桜チャーム付きキーホルダーを作成しました。

価格：400円/個

その他の頒布品も多数あります。  
HPからご購入可能です。



←詳細はこちら



## 「夏休み子ども遺伝学講座」（2020.夏）

三島市との連携と協力により、今年も国立遺伝学研究所内にて、「夏休み子ども遺伝学講座」を開催いたします！昨年度の講座も大変好評でした。  
時期や内容は、これから決まります！  
お楽しみに！

## 雑誌「遺伝」2020.No2発行



奇数月1日、隔月に刊行されている、生物の科学「遺伝」の、  
2020年3月発行号 Vol.74 No.2が、3月1日に刊行されます。

【特集】 ライチョウは守れるか？

生物の科学「遺伝」バックナンバー  
2020年1月発行号 Vol.74 No.1

- 【特集】 日中パンダ研究
- 【第I部】 中国のパンダ研究
- 【第II部】 日本のパンダ研究



2019年11月号「特別寄稿」は、国立遺伝学研究所70年が特集されました。

## 沿革の抜粋

昭和22年（1947年）5月23日 国立遺伝学研究所設立の準備母体として（財）遺伝学研究所を設立  
昭和25年（1950年）11月10日 （財）遺伝学普及会に改称  
平成26年（2014年）4月1日 内閣府の認可をうけ、公益財団法人遺伝学普及会となる  
平成29年（2017年）4月1日 日本遺伝学会が、（公財）遺伝学普及会の所属団体となる

## 目的（定款の抜粋）

この法人は、目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 遺伝学に関する研究の助成
- (2) 遺伝学に関する講演・講習会の実施
- (3) 遺伝学に関する図書・雑誌の編集及び刊行
- (4) 遺伝学に関する教育資料の頒布
- (5) 動植物に関する優良品種の普及
- (6) その他目的を達するために必要な事業

## 維持会員（2020年3月現在）

### 団体会員

株式会社裳華房代表取締役社長	吉野 和浩
株式会社トミ精工代表取締役	富永健二郎
日本クレア株式会社代表取締役社長	木本 重信
株式会社池田理化代表取締役	高橋 秀雄
株式会社エヌ・ティー・エス代表取締役	吉田 隆
遠藤科学株式会社取締役社長	遠藤 一秀
順天堂大学医学部附属静岡病院院長	佐藤 浩一
三島信用金庫理事長	平井 敏雄
三島市市長	豊岡 武士
三嶋大社宮司	矢田部盛男

### 個人会員

公益財団法人平和中島財団代表理事 (株)新健食・富士ウエルネスセンター 代表取締役	中島 潤 佐々木 雅浩
石渡税理士事務所 税理士・行政書士 静岡コンサルタント株式会社 代表取締役	石渡 清司 森崎 祐治
しげの家 店主	芹沢 茂

## 役員（2020年3月現在）

### 代表理事

五條堀 孝	アブドラ国王科学技術大学特別荣誉教授 国立遺伝学研究所名誉教授
小林 武彦	東京大学 定量生命科学研究所教授

### 業務執行理事

城石 俊彦	理化学研究所 バイオリソース研究センターセンター長
斎藤 成也	国立遺伝学研究所教授 ・東京大学大学院教授(兼任) ・総合研究大学院大学教授

### 理事

遠藤 隆	龍谷大学教授
------	--------

### 監事

佐藤 清	国立遺伝学研究所 NBRP広報室顧問
------	--------------------

### 評議員

山口 建	静岡県立静岡がんセンター総長 (併任)静岡県理事
石和 貞男	お茶の水女子大学名誉教授
池村 淑道	長浜バイオ大学客員教授(名誉教授) ・国立遺伝学研究所名誉教授
勝部 定信	整形外科函南クリニック院長
菅原 秀明	国立遺伝学研究所名誉教授
高畑 尚之	総合研究大学院大学元学長・名誉教授
川内 十郎	静岡新聞社東部総局次長
桜井 豊	沼津市民文化センター館長
颯田 葉子	総合研究大学院大学教授
峰田 武	公益財団法人佐野美術館名誉会長
花岡 文雄	国立遺伝学研究所所長
吉田 隆	株式会社エヌ・ティー・エス代表取締役社長
岩崎 博史	東京工業大学教授